

## 平成 2 1 年度事業報告

平成 2 1 年度は、重点事業として開府 4 0 0 年にあたる 2 0 1 0 年に向けてより一層情報発信力を高め、国内外に向けて開府 4 0 0 年を迎える名古屋を P R するとともに来名者へのおもてなし機能の充実を図った。

また、観光魅力の広報 P R、コンベンションの誘致・開催支援、観光客の誘致・受入、イベント事業、名古屋国際会議場の管理運営を施策の柱として諸事業を継続実施した。

なお、平成 2 2 年度から 4 年間の名古屋国際会議場指定管理者に応募したが、選定の結果、管理者から外れることとなった。

### [ 主な事業 ]

- ・ インターネットによる観光情報等の提供
- ・ なごやファン倶楽部活動による名古屋の観光 P R
- ・ 国際観光プロモーションの実施
- ・ アジアからの教育旅行の誘致推進
- ・ 開府 4 0 0 年に向けた全国観光プロモーションの実施
- ・ 名古屋観光ヒートアップ事業による民間活力を活用した観光客誘致
- ・ 観光ルートバスガイドボランティア及び観光案内ボランティア活動の強化
- ・ 国内外トレードショーへの参加、東京誘致懇談会の開催
- ・ なごやロケーション・ナビの運営、フィルムコミッションの展示会への出展
- ・ 「まるはちの日」など各種イベントの開催・支援
- ・ 名古屋開府 4 0 0 年事業への参画
- ・ 名古屋国際会議場における利用者サービスの向上と効率的な管理運営

## 事業

### 第1 名古屋のPR、観光客の誘致、受け入れ事業

#### 1 名古屋のPR及び企画事業

##### (1) ホームページによる情報の提供

ア 日本語版を始め英語版、ハングル版及び中国語版（簡体字、繁体字）のホームページを公開することにより、国内外への名古屋の観光、イベント、コンベンション等の情報提供に努めた。

ホームページアクセス件数 3,967万件

イ 内容をわかりやすく魅力的なものとするため、ハングル版を刷新した。

ウ 名古屋開府400年を迎えるにあたり、トップページのデザインを開府400年を前面に出したものに變更しPRした。

##### (2) 「キラッ都なごやメイツ」の派遣

コンベンション誘致、観光キャンペーン及び各種イベント事業へ派遣し、幅広い分野でPR活動に従事した。

委嘱者数 6名

活動実績 国際会議誘致・受入事業21.5日、各種イベント43.5日、観光キャンペーン39日など計121日

また、平成22年度の職員として新たに3名を採用した。

応募者 29名

採用者 3名

##### (3) なごやファン倶楽部活動

名古屋開府400年に向けて、名古屋を愛する方の力を結集し、クチコミやホームページ等により名古屋の魅力を発信した。

活動内容

ア ファン倶楽部掲示板を利用した名古屋の魅力の情報提供  
友人・知人へのクチコミ等によるPR

イ 会員の名古屋への愛着・関心を高め、クチコミ掲示板の活性化を図るため、なごやことば川柳の募集及び優秀作品の人気投票を行った。

ウ 会員同士の交流を図り、名古屋の知識を深める「名古屋観光講座」を3回実施した。

日 時	内 容	場 所	人数
第 1 回 10/31(土)	名古屋の街道-その隠れた魅力-(講座) 講師：名古屋観光コンベンションビューロー 観光部課長 川辺 泰正	なごやボランティア NPOセンター	60名
第 2 回 11/28(土)	有松の町並みと桶狭間古戦場公園 (講座と街歩き) 講師：名古屋観光コンベンションビューロー 観光部課長 川辺 泰正 協力：桶狭間古戦場保存会	有松絞会館	20名
第 3 回 3/13(土)	宮宿と東海道(講座と街歩き) 講師：名古屋観光コンベンションビューロー 観光部課長 川辺 泰正 協力：NPO 法人ゴンドラと堀川水辺を 守る会	白鳥庭園	20名

エ 会員への情報提供として会報4回・メールレター5回を発行した。

会 員 数 3,107名(平成22年3月31日現在)

#### (4) その他広報宣伝

##### ア 全国県人会東海地区連絡協議会及び各県人会との協働による名古屋PR事業の実施

全国県人会東海地区連絡協議会及び同協議会に加盟する37県人会の協力を得て、県人会機関誌へのビューロー事業の広告掲載や県人会総会等の機会を促え、名古屋の観光宣伝などを実施した。

特に21年度は、名古屋開府400年祭法被を貸し出すなど、名古屋開府400年祭のPRを重点的におこなった。

##### イ 機関広報紙「コンベンションナゴヤ」の発行

発行号数 No.105(7月)、No.106(10月)、No.107(1月)、No.108(4月)

発行部数 毎回5,500部

規 格 A4判、カラー、12ページ

配 布 先 当財団会員、国内の観光・コンベンション関係企業・団体・学会、マスコミ関係者及び名古屋市関係施設等

内 容 コンベンション・イベントの開催予定・報告、観光・コンベンションに関する特集記事、トピックス等

ウ 卓上カレンダーの作成

作成部数 2,000部

配布先 賛助会員及び観光事業関係者等

(5) なごや観光・コンベンション誘致企画委員会議の開催

今後のコンベンション・イベント・観光客誘致の方法や当財団の将来施策について意見や提案を受けるための会議を1回開催した。

委員長

中京大学総合政策学部長 教授 奥野 信宏

委員

名古屋学院大学理事 大石 清夫

(株)東海テレビプロダクション相談役 大西 文一郎

名古屋学院大学経済学部政策学科教授 古池 嘉和

ソプラノ歌手、金城学院大学・名城大学講師 下垣 真希

東洋大学国際地域学部国際観光学科講師 大工原紀久雄

名古屋市立大学大学院経済学研究科准教授 徳山 美津恵

審議内容

平成22年3月 ・新しい経営改善事業計画の策定にむけて

2 観光客の誘致事業

(1) 観光資源の広報宣伝

ア ポスターの作成

国内向け 近世武家文化キャンペーン

作成部数 秋 1,800部

春 2,774部

イ 誘致用パンフレットの作成

「2010年の名古屋はどえらけにゃあ楽しい街になる！」

国内向け 作成部数 10,000部

観光キャンペーン等で配布

## ウ 新聞・雑誌への観光広告掲載等

### (ア) 広告掲載

- ・「旅行新聞」(2回)

### (イ) 報道・出版関係者への取材協力支援

- ・北陸タウン誌「月刊ウララ」3月号(平成22年2月25日発行)
- ・大阪市交通局フリーペーパー「OPPI」(平成22年3月1日発行)
- ・「歴史街道」4月号(平成22年3月6日発行)
- ・福井フリーペーパー「週刊Bu」(平成22年3月11日発行)

## (2) 観光プロモーションの実施

### ア 国際観光プロモーションの実施

#### (ア) 観光展への出展等

##### a 第22回韓国国際観光展(KOTFA2009)

期 日 平成21年6月4日～7日

会 場 コンベンション&エキシビジョンセンター

内 容 中部広域観光推進協議会の一員として出展参加し、名古屋の観光の魅力を紹介するとともに、旅行業者との商談会により観光ツアー造成を図った。

来場者 9万1千人

##### b 第23回香港国際旅游展(ITE2009)

期 日 平成21年6月11日～6月14日

会 場 香港コンベンション&エキシビジョンセンター

内 容 香港観光交流年を機に、名古屋圏観光宣伝協議会の一員として出展参加し、名古屋・犬山の観光魅力をPRした。また香港の旅行会社を訪問し旅行商品造成を依頼した。

来場者 7万6千人

##### c 北京国際旅游博(BITE2009)

期 日 平成21年6月18日～6月20日

会 場 北京展覧館

内 容 中部広域観光推進協議会の一員として出展参加し、名古屋の観光魅力を紹介した。

来場者 12万人

##### d 第12回釜山国際観光展(BITF2009)

期 日 平成21年9月11日～14日

会 場 BEXCO(釜山展示・コンベンションセンター)

内 容 名古屋の観光ポスターを展示しパンフレットを配布し、  
また、釜山市内旅行会社を訪問し観光PRを実施した。

来場者 8万1千人

e 第17回台北国際旅行博（ITF2009）

期 日 平成21年10月30日～11月2日

会 場 台北世界貿易センター

内 容 中部広域観光推進協議会の一員として出展参加し、名古屋の観光の魅力を紹介するとともに、旅行業者との商談会により観光ツアー造成を図った。

来場者 21万1千人

(イ) エアライン及びセントレアとの連携事業

セントレアに乗り入れがあるエアライン各社と連携し、インバウンド促進のため、旅行会社・メディア招聘事業等を実施した。

a VJC中国エアライン事業への協力

セントレアに就航している中国系航空会社3社と連携し、各旅行会社のキーエージェント（旅行社）及びメディアを招聘し、ファミトリップ・商談会を実施。

期 日 平成21年12月11日

現地招聘者 22社24名

日本側参加者 商談会 63団体101名

b VJC欧州エアライン事業への協力

フィンランド航空と連携し、欧州各国のメディア・キーエージェント（旅行社）を招聘してファミトリップ・商談会を実施。

期 日 メディア招聘事業平成22年1月16日

旅行会社招聘事業平成22年3月1日

現地招聘者 メディア4名、旅行会社15社19名

日本側参加者 交流会8団体12名、商談会77団体107名

c VJCタイエアライン事業への協力

タイ国際航空と連携し、キーエージェント（旅行社）及びメディアを招聘し、ファミトリップ・商談会を実施。

期 日 平成22年3月12日

現地招聘者 旅行会社5社5名、航空会社1名、

メディア1社4名

日本側参加者 商談会30団体50名

d インドネシアエアライン事業への協力

ガルーダインドネシア航空と連携し、現地商談会を実施するとともに、インドネシアの旅行会社・メディアを招聘し、ファミトリップ・商談会を実施。

・現地商談会事業

期 日 平成21年9月3日～9月7日

現地招聘者 旅行社43社

日本側参加者 自治体・メディア等34名参加

・旅行会社・メディア招聘事業

期 日 平成21年11月28日～12月3日

現地招聘者 旅行会社・メディア11社11名

日本側参加者 42団体

(ウ) 教育旅行視察招聘事業等

海外からの教育旅行を誘致するため、現地セミナーに参加する他、学校関係者の視察受入れを実施。また、学校交流のコーディネートを行い、相互交流を側面的に支援した。

a シンガポール教育旅行視察招聘事業

シンガポールからの教育旅行を誘致するため、長野県・愛知県と連携し、JNTO 主催の現地教育旅行セミナーに参加し、学校や旅行社を訪問してセールスを行うとともに、学校関係者を日本に招聘し、学校視察や交流会を実施。

・現地教育旅行セミナー 平成21年8月4日～8月6日

学校関係者 53校参加

・学校関係者招聘事業 平成21年6月22日～6月26日

交流会開催 地元学校関係者 22名参加

b 学校関係者視察受入れ事業

中国・韓国・台湾の学校関係者の視察受入れを行い、教育旅行の誘致促進を図った。

学校関係者視察受入れ実績 10件

c 教育旅行受入れ事業

教育旅行の受入れ先を選定するなど、学校交流のコーディネートを実施 5件

(教育旅行受入れ実績)

期間	訪問者名	国籍	人数	受入れ校	内容
10月2日(金)	テマセク・ポリテクス高専	シンガポール	21名	工業高校	文化祭のステージ行事に訪問校生徒が参加、昼食交流、文化祭見学。
11月4日(水)	南京康軒幼児教育関係者視察団	中国	65名	第三幼稚園	出迎えセレモニーでの幼児のお遊戯や、資料館での遊戯具の見学。
11月9日(月)	高雄市立高雄高級商業職業学校	台湾	22名	名古屋商業高校	学校見学、国際経済科2年5組と合同授業。
11月24日(火)	韓国小・中・高校校長訪日視察団	韓国	15名	名東高校	学校視察、意見交換会。名東高校の韓国の学校交流先の紹介を依頼。
1月25日(月)	EUNHYE HIGH SCHOOL	韓国	6名	菊里高校	理事長・教頭・音楽家主任が音楽科の授業を視察。
合計			129名		

(I) 海外の旅行会社・報道関係者等に対する宣伝活動等受入事業

- ・中部広域観光推進協議会、東海地区外国人観光客誘致促進協議会などの関連団体と連携して海外旅行社・メディアを招聘した。  
招聘実績29件
- ・海外のテレビ局、旅行雑誌記者などのマスコミに対して市内観光施設の紹介や資料提供などの取材協力を行った。  
協力件数6件

(オ) ショッピング&グルメガイドマップの作成

名古屋地域の都市観光の魅力を海外へPRするため、ショッピング・グルメ等をテーマにした「美食&買物ガイド」をセントレアと共同で作成した。

平成21年度は、海外の旅行者がより利用しやすいものにするため、セントレアからのアクセス方法を表示するなど内容の一部改訂・追加を行い、新たに英語版・簡体字版を作成して、海外での誘致活動のみならず観光案内所やホテルでの配布により受け入れにも活用した。

( 21 年度配布実績 )

区分・部数	受け入れ支援	海外での誘客
繁体字版 (台湾・香港) 30,000 部	ホテル 10,400 部 駅観光案内所他 1,600 部	台湾旅行社 5 社 4,000 部 香港旅行社 1 社 1,000 部 ITF2009 5,000 部 航空会社 4 社 8,000 部
簡体字版 (中国本土) 10,000 部	ホテル 2,800 部 セントレア 2,000 部 駅観光案内所他 200 部	中国旅行社 1,000 部 WTF2010 1,000 部 航空会社 3 社 3,000 部
ハングル版 (韓国) 10,000 部	ホテル 3,000 部 セントレア 1,000 部 駅観光案内所他 1,000 部	韓国旅行社 2 社 1,000 部 BITF2009 2,000 部 航空会社 2 社 2,000 部
英語版 (台湾・香港) 30,000 部	ホテル 11,500 部 セントレア 2,000 部 駅観光案内所他 10,500 部	航空会社 4 社 6,000 部

(カ) 海外向けメールレターの発信

過去にコンタクトのあった海外の旅行会社・報道関係者等に最新の観光関連情報を定期的に年 4 回提供した。

国別送信件数

国名	台湾	韓国	中国	その他	計
送信件数	100	103	203	41	447

(キ) 名古屋観光大使による観光PR

名古屋観光大使を委嘱した韓国プロ野球サムソンライオンズ宣銅烈監督が沖縄キャンプで来日した際に激励を行うとともに、報道関係者等に対して名古屋の観光PRを行った。

イ 国内観光プロモーションの実施

(ア) 名古屋市、民間団体と連携した観光客誘致プロモーションの実施

a 首都圏観光説明会

・観光説明会・交流会

期 日 平成 21 年 8 月 31 日

会 場 グランドアーク半蔵門

内 容 東京の旅行関係事業者、報道関係者等に対し、名古屋市や民間団体とともに名古屋開府 400 年祭をはじめ名古屋の観光魅力を PR した。

出席者 170 名

- ・マスコミ等表敬訪問

期 日 平成21年9月1日

訪問先 観光説明会欠席者を中心とした東京のマスコミ・旅行関係事業者15社

b 関西地区観光キャンペーン

- ・街頭キャンペーン

期 日 平成21年11月12日～13日

会 場 大阪駅前地下街「ディアモール大阪」デイズスクエア

内 容 地下街にブースを設置、名古屋おもてなし武将隊とはち丸による観光PRイベント、パンフレット配布を行った。

- ・観光説明会、交流会

期 日 平成21年11月12日

会 場 大阪第一ホテル

内 容 名古屋圏観光宣伝協議会と共催で、マスコミ、旅行会社を対象にし、名古屋開府400年祭をはじめ名古屋の観光魅力をPRした。

参加者 125名

- ・表敬訪問（名古屋圏観光宣伝協議会と連携し実施）

期 日 平成21年11月12日～11月13日

訪問先 大阪、京都、神戸、奈良市内の自治体、報道関係者、観光団体、旅行会社 18か所

c 名古屋開府400年観光物産フェア

- ・街頭キャンペーン

期 日 平成22年2月9日～10日

会 場 JR有楽町駅前広場及び東京交通会館

内 容 名古屋おもてなし武将隊とはち丸による観光PRイベントとあわせ、名古屋観光ブランド協会と共同で名産品の物産展を実施

d 「武将都市ナゴヤ」さいたま・東京キャンペーン

- ・戦国楽市楽座への出展

期 日 平成22年3月6日～7日

会 場 さいたまスーパーアリーナ

内 容 「武将都市ナゴヤ」ブース出展及び名古屋おもてなし武

将隊とはち丸によるステージイベント(ステージイベントは3月7日のみ)

(イ) 観光説明会及び旅行会社へのセールス活動

a 四国地方キャンペーン

・表敬訪問

期 日 平成21年6月25日～26日

訪問先 徳島・高知県の自治体、報道関係者、観光団体  
計8か所

b 九州地区観光キャンペーン

・観光説明会

期 日 平成21年7月16日

会 場 福岡市(ソラリア西鉄ホテル)

内 容 自治体、報道関係者、観光団体、旅行会社に対して、  
名古屋圏観光宣伝協議会各都市の観光魅力をPRした。

出席者 43名

・街頭キャンペーン

期 日 平成21年7月16日～17日

会 場 西鉄天神駅ライオン広場

内 容 名古屋の観光PRブースを設置し、名古屋開府400  
年祭の紹介と、ステージイベントとして「はち丸」と  
名古屋クイズショーを実施した。

・表敬訪問

期 日 平成21年7月16日～17日

訪問先 福岡、熊本、北九州市内の自治体、報道関係者、観光  
団体、旅行会社 計17か所

c 北陸地区観光キャンペーン

・マスコミ等表敬訪問

期 日 平成21年9月10日～11日

訪問先 福井、金沢、富山市内の自治体、報道関係者、観光団  
体 計11か所

d 信州地区観光キャンペーン

・街頭キャンペーン

期 日 平成21年10月28日

会 場 松本城内公園

・表敬訪問

期 日 平成21年10月27日～28日

訪問先 長野市・松本市・茅野市内の自治体、報道関係者、観光団体 計10か所

e 中国地区観光キャンペーン

・街頭キャンペーン

期 日 平成21年12月3日～4日

会 場 広島市（JR広島駅前南口広場）

内 容 広島駅にブースを設置し、名古屋おもてなし武将隊とはち丸による観光PRイベント、パンフレットの配布を行った。

・表敬訪問

期 日 平成21年12月3日～4日

訪問先 広島・岡山市内の自治体、報道関係者、観光団体、旅行会社 計9か所

f 山陰地区観光キャンペーン

・街頭キャンペーン

期 日 平成21年12月17日～18日

会 場 松江城

・表敬訪問

期 日 平成21年12月17日～18日

訪問先 鳥取県・島根県内の自治体、報道関係者、観光団体 計9か所

g 東北地区観光キャンペーン

・街頭キャンペーン

期 日 平成22年1月8日～13日

会 場 仙台市（仙台藤崎本館1階及び7階）

内 容 仙台市内百貨店の物産展と協力し、名古屋開府400年をはじめ名古屋の観光魅力をPRした。

期間中来場者 142,345名

・表敬訪問

期 日 平成22年1月7日～8日及び12日

訪問先 宮城県・山形県・福島県内の自治体、報道関係者、観光団体、旅行会社 計13か所

ウ 修学旅行団体誘致の促進

(ア) 誘致宣伝隊の派遣

愛知・名古屋修学旅行誘致促進協議会へ参画し、誘致宣伝隊の一員として職員を派遣した。

期 日	地 域	訪 問 先	参加者
平成21年 11月26日	京都府	小学校61校、旅行会社6社	30名
平成22年 2月19日	神戸市 西宮市 大阪市	旅行会社6社	4名

(イ) 修学旅行優待パスポートの作成・配布

内 容 修学旅行生を対象として、観光施設の入場料等を割引する優待パスポートを作成し、名古屋に宿泊した修学旅行生に配布した。

作成部数 8,000部

エ 産業観光の推進

平成18年10月から旅行会社2社により再開された「産業観光バス」の企画協力を行うとともに、産業観光バス事業推進のため、他地域の観光団体と連携を図るため情報交換会を開催した。

(ア) 「産業観光バス」ツアー

実施回数 47回 参加者数 1,169名

(イ) 産業観光バスの説明会及び情報交換会

期 日 平成21年7月28日

会 場 産業技術記念館

参加者 33団体36名

内 容 愛知・岐阜・三重・静岡・長野の観光団体始めオブザーバーを交えての情報交換会を実施

オ 名古屋まつり観覧席の設置

主 催 名古屋まつり協進会

(財)名古屋観光コンベンションビューロー

期 日 平成21年10月4日

場 所 特別席 市役所本庁舎前(2カ所)

招待席 大津通東側歩道(県庁本庁舎前1カ所)

設置数 324席(特別席240席、招待席84席)

カ 観光施設部会の開催

名古屋城始め市内の主な観光施設に観光客誘致情報の提供を行うとともに、相互の情報交換を行うため、情報交換会を開催した。

第1回 期 日 平成21年6月16日

参加者 17名(17施設・団体)

議 題 ・名古屋開府400年祭関連行事報告  
・開府400年実行委員会からの開催情報紹介  
・観光施設からの事業報告

講 演 「開府400年の歩み」ほか

第2回 期 日 平成22年2月25日

参加者 21名(11施設・団体)

議 題 各施設の事業報告及び来年度事業計画について

講 演 「桶狭間の合戦450年について」

キ 観光関係機関との連絡協調

・(社)愛知県観光協会への参画

・(社)日本観光協会への参画

・大都市観光協会連絡協議会への参画

・ジャパンフィルムコミッション(JFC)への参画

ク 他都市観光団体との交流促進

平成15年1月15日に茅野市観光連盟と観光協定を締結したことを受け、平成21年度も交流事業として、茅野市が「旅まつり2010」への観光PRブース出展に協力した。

(3) 名古屋観光ヒートアップ事業

名古屋へ誘客できるユニークかつ実現可能な事業を、広く企業・NPO・市民から募集し、審査選定のうえ助成し、企業・市民等の観光に関する活動を支援した。

・助成実績

件数 3件

助成金額 6,000千円(2,000千円×3団体)

内訳

事業名：「歴史の舞台 桶狭間に行こう! ~桶狭間の戦い450年に向けてのPR事業~」

実施団体：桶狭間古戦場保存会

事業名：「日本語、英語、中国語による学生の目で見た名古屋観光情報発信インターネット双方向コミュニケーション放送“Hello!NAGOYA!”」

実施団体：中部マルチメディアコンソーシアム

事業名：「お茶でもてなす城山・覚王山『文化の里』魅力発信~お茶めぐり・史跡めぐり・音めぐり~」

実施団体：文化の里づくり委員会

3 観光客の受け入れ

(1) 観光案内所における観光案内

3か所の観光案内所において、訪れた観光客に対して、観光情報提供などの観光案内を行った。

案内実績

案内所名	開設時間	案内人数
金山 観光案内所	午前9時から 午後7時まで	190,989名(5,068名)
名古屋駅 観光案内所	午前9時から 午後7時まで	402,682名(44,196名)
オアシス21 iセンター	午前10時から 午後8時まで	251,101名(5,277名)
計		844,772名(54,541名)

( )は、内数で外国人案内人数

(2) 受入用印刷物の作成

観光客の案内に資する地図・パンフレット等を作成し、観光客や観光施設等に配布した。

名 称	発行部数	内 容
ライブマップ名古屋 (日本語版)	450,000 部	名古屋市内の観光地図及び観光施設案内
ライブマップ名古屋 (英語版)	100,000 部	
ライブマップ名古屋 (ハングル版)	30,000 部	
ライブマップ名古屋 (中国：簡体字版)	70,000 部	
キラッ都ナゴヤ	30,000 部 / 月	観光施設・文化施設案内、毎月の祭り、イベントを掲載

(3) おもてなし事業

ア 「観光ボランティア」の育成と運営

名古屋を訪れた観光客のおもてなしのため「なごや観光ルートバスガイドボランティア」(73名)及び「名古屋観光案内ボランティア」(39名)を募集し、観光ボランティア講座を4回にわたり開催して育成・運営した。

講 師：中日新聞社 編集局次長 真能 秀久

名古屋学院大学 経済学部教授 古池 嘉和 等

受講生 延べ 143 名(すでに登録されているボランティアを含む。)

新規登録者数 なごや観光ルートバスガイドボランティア 32 名

イ 専門研修の開催

「なごや観光ルートバスガイドボランティア」専門研修を新規登録者 32 名に対して 3 回にわたり開催した。

講 師：元バスガイド 伊勢 久子 等

ウ 名古屋観光ボランティア情報交換会の開催

観光案内所を名古屋市内の観光ボランティア団体等の情報発信の拠点として活用するとともに観光ボランティア団体との連携を強化するため、情報交換会を開催した。

開催日：平成22年2月8日（月）  
開催場所：名古屋市消費生活センター第1研修室  
参加団体：名古屋城観光ボランティアの会 始め13団体

## 第2 コンベンションの誘致・開催支援事業

### 1 広報・宣伝

コンベンション専門誌等への広告掲載  
・日経サイエンス（2回）

### 2 情報収集

#### (1) 東京駐在員の設置

東京に駐在員を常駐させ、首都圏の学会等団体本部や国際団体日本支部への個別訪問を行い、コンベンション情報の収集に努めた。

#### (2) 国際コンベンション関係団体への加盟

国際会議に関するデータを所有する国際団体に引き続き加盟し、コンベンション誘致情報の収集・分析に活用した。

加盟団体 国際会議協会（ICCA）、国際団体連合（UAI）

#### (3) 国内コンベンション関係団体との連携

ア 日本政府観光局（JNTO）及び日本コンgres・コンベンションビューロー（JCCB）と連携しコンベンション関係情報の収集に努めるとともに、両団体が実施する各種事業に参加・協力した。

イ 中部圏におけるコンベンション関係団体との情報交換を行う中部コンベンション連絡協議会に参画した。

### 3 誘致活動

積極的なコンベンション誘致活動に努め、平成21年度は、International Conference on Future Nuclear System -GLOBAL2011-など18件のコンベンションを誘致した。

#### (1) 個別誘致セールスの実施

地元大学・研究機関関係者等に個別訪問セールスを行い、あわせてコンベンション誘致・開催情報の収集に努めた。

(2) コンベンション主催関係者の視察受け入れ

コンベンション主催関係者を名古屋国際会議場や主要観光施設等の視察に招待した。

受入実績 4件 29名

(3) 誘致用パンフレットの作成

- ・NAGOYAコンベンションホテルリスト 5,000部
- ・主要コンベンション施設ガイド 3,000部

(4) 見本市への出展等

ア 第17回インセンティブ旅行&アジア会議見本市(IT&CMA)への参加

期 日 平成21年10月6日~10月8日

会 場 バンコクコンベンションセンター(タイ・バンコク)

出 展 34カ国、340団体

参 加 2,190人 うちバイヤー52カ国466人

商談件数 26件

イ 第19回国際ミーティングエキスポ(IME2009)への出展

期 日 平成21年12月8日~12月9日

会 場 東京国際フォーラム

出 展 106カ国、82団体

参 加 2,956人、名古屋ブース来訪者数93団体

ウ 東京コンベンション誘致懇談会(NAGOYAショーケース2010)の開催

期 日 平成22年2月9日

会 場 グランドアーク半蔵門(東京)

招待者数 85名

エ 国際会議キーパーソン招聘事業(Meet Japan)商談会への参加

期 日 平成22年3月3日

会 場 ANAクラウンプラザホテル金沢(金沢)

商談数 9件

オ 国際会議支援セミナーへの参加

期 日 平成22年3月9日

会 場 京王プラザホテル(東京)

#### 4 開催支援

平成21年度は、第37回日本血管外科学会など134件に対して開催支援を行った。

##### (1) 国際会議開催助成金の交付

名古屋市内で開催された一定規模以上の国際会議に対して、開催助成金を交付した。

実績 7件 8,490千円

##### (2) コンベンションボランティアなごやの派遣

名古屋市内で開催されたコンベンションの開催運営を支援するため、主催者の依頼に応じてボランティアを派遣した。

実績 18件 延べ319名

##### (3) インフォメーションデスクの設置

名古屋市内で開催された一定規模以上のコンベンションに対して、参加者への観光・交通案内等を行うインフォメーションデスクを設置した。

実績 7件 延べ40名

##### (4) 観光通訳ガイドの派遣

国際会議において、一定の要件を満たすエクスカーションに対して、専門の観光通訳ガイドを無料で派遣した。

実績 9件 延べ16名

##### (5) その他の開催支援

ア 観光文化施設優待割引券の作成・提供

観光文化施設優待割引券を作成し、コンベンション参加者に提供した。

イ 国際会議海外参加者への来名記念品提供

#### 5 調査等

コンベンション開催意向・実績調査

コンベンション誘致活動の参考資料とするため、大学・研究機関やホテル、会議場等のコンベンション施設を対象に調査を行い、名古屋市内でのコンベンションの開催実績や予定などの情報を収集・整理した。

調査対象件数 平成21年7月 400件

平成22年1月 394件

### 第3 フィルムコミッション事業

名古屋における映画・テレビドラマなどのロケーション撮影を誘致・支援するなごや・ロケーション・ナビを運営した。

#### 1 ロケーション撮影の誘致・支援

映画・テレビドラマなどの監督、プロデューサーなどに、名古屋での撮影を誘致した結果、映画「僕の初恋をキミに捧ぐ」、「S P The motion picture エピソード」、テレビドラマ「官僚たちの夏」、「トミカヒーロー レスキューファイアー」を始め42件の撮影支援を行った。

また、ロケ地を観光客に紹介するため、ロケ場所と作品を掲載したロケ地マップを作成した。

・媒体別撮影支援の状況

区分	映画	テレビ			その他	計
		ドラマ	ドラマ以外	CM		
撮影 件数	6件	6件	10件	4件	16件	42件

##### (1) ロケ地マップ

作成部数 5,000部

配布先 観光客・一般市民

##### (2) ロケナビ事業説明チラシ

作成部数 6,000部

配布先 一般市民、ロケ施設提供者、映像関係者等

#### 2 映画制作関係者へのプロモーション事業の実施

・あいち女性映画祭招聘監督視察受入

期 日 平成21年9月4日

視 察 者 プジョン（映画監督・韓国）始め9名

#### 3 釜山フィルムコミッションショーケース(BIFCOM2009)への出展参加

日 時 平成21年10月12日～15日

会 場 韓国 釜山市（パラダイスホテル）

#### 4 名古屋ロケーション撮影費助成制度の運用

実 績 2件 3,055千円

作 品 ドラマ「トミカヒーロー レスキューファイアー」、「悪い男」（韓国）

## 第4 イベントの開催・支援

### 1 イベントの開催

#### (1) 「世界コスプレサミット2009」の開催

期 日 平成21年8月1日～8月2日

8月1日 錦通レッドカーペット・大須コスプレパレード

8月2日 世界コスプレチャンピオンシップ(オアシス21)

内 容 アニメやマンガのキャラクターになりきった世界中のコスプレヤーが「聖地＝日本・名古屋」に集まり世界一を決定する名古屋発の国際情報発信イベントに参画した。また8月3日には名古屋大学で国際シンポジウムが開催された。

参加国 15カ国

#### (2) 「まるはちの日」の開催

期 日 平成21年8月8日とその前後の期間

場 所 市内一円

内 容 8月8日に久屋大通公園もちの木広場での中央イベントの実施を始め、ホテル・旅館、飲食店、観光施設など市内各所で「八」や「なごや」にちなんだ多彩な催し物を実施した。

実 績 51,000人(中央イベント)

#### (3) 「久屋大通映像フェスティバル」の開催

期 日 平成21年9月20日

場 所 名古屋テレビ塔1F

内 容 映像文化をテーマとしたイベントを構築し、名古屋の魅力発信とともに、テレビ塔を中心とした栄地区への来客の促進及び栄地区の活性化を図った。

実 績 31,000人

#### (4) 名古屋まつり「会場行事」の開催

期 日 平成21年10月3日～10月4日

場 所 久屋大通公園「もちの木広場～エンゼル広場」

内 容 郷土芸能祭やにっぽんど真ん中祭り演舞などの市民参加ステージ及び各種ブース展開などにより、名古屋まつり全体の盛り上げを図った。

実 績 67万人

(5) 「スター ライトレビュー2009」の開催  
期 日 平成21年11月20日～12月25日  
場 所 名古屋港ガーデンふ頭  
内 容 スター ライトイルミネーションやスター ライトHANABIを実施し、冬の名古屋港の魅力を強くアピールするとともに、親しみやすい名古屋港のイメージアップを図った。  
実 績 40万人

(6) 「旅まつり名古屋2010」の開催  
期 日 平成22年3月20日～3月21日  
場 所 久屋大通公園「久屋広場」  
内 容 全国各地の観光情報、郷土芸能、特産品を一堂に集めた旅の楽しさ、素晴らしさの情報発信をするイベントを実施した。  
実 績 21万人

## 2 イベントの支援（大規模イベント事業活動助成）

につぼんど真ん中祭り

期 日 平成21年8月28日～8月30日  
場 所 久屋大通公園「久屋広場」他  
助成金 500千円

## 3 イベントのPR

「まるはち月間」観光客誘致推進キャンペーンの実施

・リーフレットの作成

夏に名古屋市内で開催される大規模イベントや観光施設の催事を掲載。

作成部数 40,000部

配布先 各鉄道会社の駅や旅行代理店など

・PRキャラバンの実施

期 日 平成21年7月14日

場 所 名古屋市内及び岐阜市内

参加者 街頭キャンペーン及びマスコミ各社表敬訪問

## 4 名古屋開府400年事業への参画

名古屋開府400年事業実行委員会へ参画し、事業等のPRを実施。

## 第5 名古屋国際会議場の管理運営

### 1 名古屋国際会議場の概要

所在地 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

建物規模 地下2階、地上7階、塔屋1階、4棟(1～4号館)

建築面積 28,503.88 m<sup>2</sup>

延床面積 72,165.11 m<sup>2</sup>

### 2 主な施設の利用実績

区分	センチュリー ホール	イベント ホール	レプション ホール	白鳥 ホール	展示室 (2室)	国際 会議室	会議室 (25室)
利用 日数	171	206	234	205	396	49	5276
利用可能 日数	251	301	310	286	629	306	7823
利用率 (%)	68.1	68.4	75.5	71.7	63.0	16.0	67.4

### 3 主な大会・会議の利用実績

#### (1) 国際会議・学会

- ・第77回日本消化器内視鏡学会総会

期 日 平成21年5月21日～5月24日

主 催 第77回日本消化器内視鏡学会総会

参加者数 6,000名

- ・ICBIC2009 生物無機化学国際会議

期 日 平成21年7月25日～7月30日

主 催 第14回国際生物無機化学会議組織委員会

参加者数 900名

- ・第15回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会

期 日 平成21年8月28日～8月30日

主 催 第15回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会

参加者数 5,000名

- ・第20回国際輸血学会アジア部会  
期 日 平成21年11月14日～11月18日  
主 催 第20回国際輸血学会アジア部会  
参加者数 1,200名
  
- (2) 大会・会議・集会
  - ・第61回名古屋市民生委員・児童委員大会  
期 日 平成21年9月3日  
主 催 名古屋市民生委員児童委員連盟  
参加者数 3,000名
  - ・第65回東海北陸ブロックPTA研究大会 名古屋大会  
期 日 平成21年10月24日  
主 催 名古屋市立小中学校PTA協議会  
参加者数 3,000名
  
- (3) 展示会
  - ・2009 中部の私立大学展  
期 日 平成22年5月30日～31日  
主 催 株式会社 中日新聞社  
参加者数 9,000名
  - ・いけばな展  
期 日 平成22年3月14日  
主 催 松月堂古流  
参加者数 1,200名
  
- (4) イベント等
  - ・愛・地球博 感謝の集い  
期 日 平成21年9月13日  
主 催 財団法人地球産業文化研究所  
参加者数 1,000名
  - ・第57回全日本吹奏楽コンクール 大学・職場・一般の部  
期 日 平成21年10月17日～10月18日  
主 催 社団法人全日本吹奏楽連盟  
参加者数 6,000名

#### 4 利用者サービス事業

##### (1) コアラーム（託児室等開設）助成事業

名古屋国際会議場で開催される全国的な学会等において、乳児・幼児同伴の参加者が増えており、託児室等の会場費、保育士派遣費に対して助成し、コンベンションの誘致促進及び主催者サポートに寄与した。

対 象 国際会議・全国的な学会の主催者

実 績 「第45回日本周産期・新生児医学会学術集会」はじめ8件

##### (2) 名古屋の歴史文化体感事業

名古屋の歴史・文化が体感できるホスピタリティメニューを組み合わせ、利用できるカフェテリア方式を採用。

対 象 国際会議・学会等への外国人参加者

メニュー ・観光文化施設優待割引券の提供  
・市内観光・交通チケット等の提供

〔  
ユリカ1,000円券  
タクシープリペイドカード5,000円  
堀川サムライクルーズ1人1,000円補助  
白鳥庭園入園券・呈茶券セット500円  
〕

・名古屋の思い出ポストカードセットの提供  
（特製絵はがきと70円切手のセット）

実 績 国際会議2件、延べ利用者数44名

##### (3) 観光ちょい乗りナビ（レンタサイクル）事業

名古屋国際会議場で開催される会議等の合間を利用して、会議場近郊の観光地・文化施設・名古屋グルメなどを手軽に見物・賞味する際の交通手段としてレンタサイクルを実施。

対 象 国際会議・全国的な学会等の参加者

利 用 料 無料

利用時間 午前9時～午後6時

実 績 学会等4件、延べ貸出数28台

##### (4) シャトルバス運行助成制度の実施

名古屋国際会議場での会議等の開催に伴い、会議場を始点・終点、または経由地として、宿泊施設・主要駅・空港・他会場などとの間で会議等参加者を送迎するためにシャトルバス運行を実施

実 績 「NOW2009」始め2件

## 5 次期指定管理者制度への申請と選定結果

平成22年度から4年間の指定管理者に応募したが、名古屋国際会議場指定管理者選定委員会による選定の結果候補者から外れ、平成22年度からは他の事業者が指定管理者として名古屋国際会議場の管理運営にあたることとなった。

申請者(申請順) ・財団法人名古屋観光コンベンションビューロー  
 ・コンベンションリンケージ・トーエネック共同事業体  
 ・株式会社コングレ  
 次期指定管理者 株式会社コングレ

## 第6 賛助会員事業

### 1 会員の加入促進 (平成22年3月31日現在)

区 分	20 年度	21 年度中の異動			21 年度
		新規加入	退会	計	
正会員	303	10	22	12	291
協賛会員	117	18	15	3	120
計	420	28	37	9	411

### 会員の業種区分

宿泊施設関係	103
ホール・会議施設関係	5
旅行関係	10
運輸・交通・通信関係	23
会議等企画運営・人材派遣関係	10
観光・博物館・興行・スポーツ施設関係	29
ディスプレイ・リース関係	15
広告・イベント関係	33
出版・印刷関係	24
施設の維持管理関係	11
電気・ガス・水・エネルギー関係	3
金融・保険関係	9
百貨店・流通・ショッピング関係	12

各種製造・サービス関係	26
食料品・土産品関係・飲食店	74
官公庁・各種団体・その他	24

## 2 会員サービス事業

### (1) コンベンション・観光施設視察会の実施

期 日 平成21年9月29日  
 場 所 浜松モザイクカルチャー世界博、スズキ歴史博物館  
 豊田佐吉記念館  
 参加者数 36名

### (2) 新春講演会

期 日 平成22年1月29日  
 会 場 名古屋国際会議場 2号館（会議室224）  
 講 師 静岡大学名誉教授 小和田哲男氏  
 テーマ 「名古屋城築城と天下統一」  
 参加者数 128名

### (3) 会員交流会の実施

期 日 平成22年1月29日  
 会 場 名古屋国際会議場  
 3号館地下レストラン「カスケード」  
 参加者数 163名

### (4) 永年勤続優良従業員表彰の実施

期 日 平成22年1月29日  
 会 場 名古屋国際会議場 2号館（会議室234）  
 被表彰者数 25名

### (5) 会員名簿の作成

平成22年3月 700部発行

## 会 議

### 第1 理事会

#### 第1回

- 期 日 平成21年4月21日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室D  
議 題 (1) 役員の選任について  
(2) 評議員の選任について  
(3) 顧問就任予定者の同意について

#### 第2回

- 期 日 平成21年5月29日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室D  
議 題 (1) 顧問就任予定者の同意について  
(2) 平成20年度事業報告及び収支決算について  
(3) 常勤役員の報酬及び費用弁償等に関する規程の改正について

#### 第3回

- 期 日 平成21年8月5日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室A  
議 題 (1) 評議員の選任について  
(2) 公益財団法人への移行スケジュールについて  
(3) 公益財団法人への移行のための最初の評議員の選任方法について  
(4) 役員の選任について

#### 第4回

- 期 日 平成22年3月24日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室D  
議 題 (1) 評議員の選任について  
(2) 平成22年度事業計画及び予算について  
(3) 就業規則の改正について  
(4) 事務処理規程の改正について  
(5) 公益財団法人への移行スケジュールについて

## 第2 評議員会

### 第1回

期 日 平成21年4月15日  
場 所 名古屋商工会議所ビル11階 会議室  
議 題 理事の選任について

### 第2回

期 日 平成21年5月29日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室D  
議 題 (1)役員の選任について  
(2)平成20年度事業報告及び収支決算について

### 第3回

期 日 平成21年8月4日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室D  
議 題 (1)役員の選任について  
(2)公益財団法人への移行スケジュールについて  
(3)公益財団法人への移行のための最初の評議員の選任方法について

### 第4回

期 日 平成22年3月23日  
場 所 名古屋商工会議所ビル5階 会議室D  
議 題 (1)平成22年度事業計画及び予算について  
(2)就業規則の改正について  
(3)事務処理規程の改正について  
(4)公益財団法人への移行スケジュールについて